

小菅村 

第64号

2024年2月発行

議会だより

発行：小菅村議会

編集：小菅村議会広報編集常任委員会

〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村4698番地

☎ 0428(87)0111 <http://www.vill.kosuge.yamanashi.jp>



ICE CAVE! (氷の洞窟)

水しぶきが凍結していました。日中でも日陰のため溶けず日々成長しています。まるで氷の洞窟に迷い込んでしまったようです。

小菅養魚場にて撮影

写真提供：小山貴之さん（川池地区在住）

小菅村の総合情報サイト「こ、こすげえー」公式Instagramより、養魚場にできた氷を写した一枚。村民には見慣れた光景も、写真になるととても幻想的に見えますね。

目次

- 12月定例会
- 一般質問
- 議会活動報告
- 子どもは村の宝
- 議会活動状況
- 議会だよりを読んで
- 編集後記

令和5年 12月定例会で決まった主なこと

令和5年12月12日(火)から12月18日(月)までの7日間の会期で開催されました

審議された議案

● 村長提出議案・・・13件

● 議会提出議案・・・1件

補正予算

一般会計予算、特別会計予算を可決しました

会計名	補正額と主な内容	総額
一般会計 (第4号)	2,770万円(増額)	18億4,005万円
	住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金経費	956万円
	小学校震度計ネットワークシステム改修費	113万円
	新型コロナワクチン接種経費	98万円
	道の駅防災用バッテリー改修工事	100万円
	第2源泉ポンプ取換工事	150万円
国民健康保険 特別会計 (第2号)	135万円(増額)	1億4,599万円
	減免措置に伴うシステム改修	110万円
国民健康保険 診療事業特別会計 (第1号)	65万円(増額)	6,461万円
	職員給与等	65万円
介護保険特別 会計(第2号)	166万円(増額)	1億8,807万円
	居宅介護サービス給付費	130万円

(万円未満四捨五入)

条例制定

小菅村公営企業の設置に関する条例制定の件

平成31年1月に総務省より示された公営企業会計の適用に向けたロードマップに従い、令和6年4月1日より簡易水道事業・特定環境保全公営下水道事業・農業集落排水事業について公営企業化を図る必要があるため、新たに条例を制定しました。

条例改正

小菅村特別会計設置条例の一部を改正する条例の件

令和6年4月1日より簡易水道事業・特定環境保全公営下水道事業・農業集落排水事業が公営企業へ移行するため、小菅村特別会計設置条例の一部を改正しました。

小菅村税条例の一部を改正する条例の件

山梨県県税条例の改正に伴い、小菅村税条例の一部を改正しました。この改正により軽自動車税の身体障害者の減免に、精神障害者及び知的障害者も含まれることとなりました。

小菅村職員給与条例の一部を改正する条例の件

人事院による令和5年人事院勧告並びに国家公務員の給与改定等に伴い、小菅村職員給与条例の一部を改正しました。

小菅村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の件

令和6年1月から出産被保険者に係る産前産後期間の所得割保険税及び、被保険者均等割保険税の軽減措置が講じられることになりました。

人事案件

人権擁護委員の候補者の推薦について意見を求める件

人権擁護委員・・・奥秋 長一



▲ 12月の定例会の様子

出納検査実施状況の概要報告

令和5年11月29日（水）、出納検査を行いました。監査委員の主な意見は次のとおりです。

- 財務会計システムにより整理・集計され、収納・支払い事務は適正に処理されており誤りは認められませんでしたが、基金については、定期預金での運用のほか、新たに国債での運用に取り組み、高利率利子の確保に努めます。県などにもアドバイスをいただきながら、基金の安全で有利な運用に研究と努力をお願いします。

- 指定管理施設（ほうれん坊の森）の現地視察を行いました。村からの補助金に頼らず運営し、様々な努力の様子がみられました。周辺森林の整備ができればさらに良い施設運営ができるのではないかと感じました。

（監査委員 青柳万寿男）



▲ ほうれん坊の森の現地視察

小菅村における自然エネルギー活用勉強会報告

令和5年11月20日（月）に議員8名、議会事務局1名、村長、役場職員4名で衆議院第二議員会館において、「小菅村における自然エネルギー勉強会」を開催しました。環境省の清家課長補佐、三田課長補佐より「地域脱炭素の推進」についてご説明いただき、経済産業省の潮課長補佐、高山係長より「再エネを活用した地域振興」についてご説明いただきました。

本村での再生可能エネルギーとして導入できそうなものは太陽光発電と、小水力発電ということでした。エネルギー活用の先進事例や、補助金等もご説明いただき、とても有意義な研修となりました。今後も、実施に向け地域新エネルギーの検討・研究を進めていきたいと強く感じました。

（厚生経済常任委員長 中川勇）



▲ 堀内詔子代議士にもご挨拶いただきました

12月定例会では2名が村政について質問を行いました

一般質問とは、議員が村長等に対して、行政全般の事務の進み具合や将来の方針などの諸問題について質問することです。

一 般 質 問

な捕獲を目指していく。他の箇所への設置については、猿の出没や被害の多い地域で、設置の要件を満たす土地を利用することができれば検討していく。

クリーンエネルギー自動車普及・促進

問 急速充電器の設備増設は？

答 【村長】 道の駅へ設置している急速充電器の維持費は、昨年度実績で総額約62万1,000円であった。充電インフラ普及に伴う普及プロジェクトの権利金として約62万5,000円の収入があり、維持費を補っているという状況。今後この権利金がいつまで続くか分からず、維持費もかかるが、普及に対して前向きに検討していきたい。

問 公用車のEV（電気自動車）、PHEV（プラグインハイブリッド車）の購入は？

答 【総務課長】 電気自動車等は、通常のガソリン車やハイブリッド車に比べるとかなり高額であり、氷点下になるとバッテリーの性能が落ちるといったことなど、公用車としては使い勝手が難しい車種であると考えている。今後、電気自動車等の性能が上がり、購入金額が安定し、充電箇所の拡大、充電時間の短縮などが図られるのであれば、災害時の非常用電源としても活用することができるため、必然的に公用車として電気自動車が選ばれてくると考えている。

問 個人の購入に対する村独自の補助、助成制度は？

答 【総務課長】 国が45万円から最大85万円まで補助金を予算の範囲内で交付している。県でも蓄電容量に応じて補助金が交付されている。村では、今すぐ補助金制度を整備することは考えていないが、住民の電気自動車の購買意欲の状況を把握する中で、財政状況を十分精査しながら、必要に応じて補助金制度の整備を考えていきたい。



船木 喜康

獣害対策

問 収穫されない柿の木・栗の木等が、熊・猿等を誘引していると考えられるが、村の対策は？

答 【村長】 引き続き農家や果樹の所有者の皆さんにできるだけ取っていただくようお願いしていく。今後は果樹の伐採にかかる経費についても支援する仕組みづくりに取り組んでいきたい。

問 ハンターを増やすための施策は？

答 【振興課長】 県補助金を活用し、狩猟免許新規取得者、新たな種類の免許取得者、銃所持許可の新規取得者に対し、それぞれ定額の支援を行っている。このほか、狩猟免許更新にかかる手数料等、銃所持許可更新に係る受講料の相当額の支援を行っている。また、本年度より狩猟免許等更新助成事業にハンター保険加入料の相当額と狩猟登録に係る手数料相当額の補助メニューを追加した。

問 猿の捕獲用のおりの成果と、他の箇所への設置予定は？

答 【振興課長】 猿捕獲施設を、現在村内2か所で稼働している。運用開始から1年半で36頭の猿の捕獲に成功しており、周辺の農作物被害軽減に一定の効果があったと考えている。運用を重ねる中で、餌や周辺環境など、小菅の猿の嗜好性が明らかになってきた部分もあるので、引き続き餌づけや誘引を図り、より効果的



き地方創生臨時交付金を活用し、新たな環境整備、人材育成、運営体制の構築を進めていきたいと考えている。補助金が終了し、単独事業となる令和7年度については、観光と林政をミックスさせ、マウンテンバイクのアクティビティーでお金を稼ぎながら山林の整備を推進していく運営体制を、株式会社源の中に構築していきたい。



木下 大吉

スギ花粉症対策

問 国が来年度、スギ人工林の伐採や花粉飛散の少ない品種への植え替えを進め、花粉の飛散抑制を目指すことを打ち出しているが、村の花粉対策の計画は？

答 【振興課長】 内閣府が発表した花粉症対策パッケージと呼ばれている中の農林水産省が管轄するプログラムの「スギ人工林伐採重点区域」の設定に小菅村が該当すれば、支援の実行が実現できる可能性があるため、重点区域の選定に関する県や国への要望、その他の支援を活用した計画の検討を進めていきたい。

問 花粉症対策について検討委員会、または協議会を立ち上げる考えは？

答 【振興課長】 花粉症対策や法制度、林業機械の活用等々を行う場合でも林業関係者、または森林作業に関係する事業者、また建設業の皆様等々の事業者によって構成される協議会設立は大変有効であると考えている。村としても形成の支援等を行っていききたい。
また、あわせて登山道管理、路網整備についても関連事業者の組織化が必要であると思うので、全て一体的にいろいろ物事を考えていく協議会等を検討していきたい。

※ 一般質問については、要点をまとめ割愛して掲載しております。

マウンテンバイクの現状と今後の計画

問 中組地区でコース造りを行っているが、進捗状況は？

答 【村長】 令和4年度までに、アクティビティーに関し必要となるマウンテンバイクの関連備品の整備、マウンテンバイクの運転に慣れるためのコースキットの導入、民有林を活用したアクティビティーコースの設計整備、マウンテンバイクのインストラクターの養成等運用体制の構築を実施した。本年度は、環境整備を行うとともに、小菅村の子どもたちを対象にした体験会を実施している。
また、マウンテンバイクの事業の収益化に向けて、事業の検証と改善を行っている。加えて、マウンテンバイクを活用する民有林の整備をする運営体制の導入に向けて、プラットフォームづくりを進めている。さらには、新コースの実現に向けて、関係機関とヒアリングを通して、ルートの開通調査を実施している状況。



問 今後、誰がどのような形でこの事業を進めていくか？

答 【振興課長】 来年度については、引き続

議会活動報告



▲ 10.21 JTの森づくり活動に参加しました



▲ 10.5 FarYeast Brewingを訪問し、ビール造りについての話をお聞きました



▲ 11.17 NEXT DELIVERYを訪問し、共同配送について説明を受けました



▲ 11.11 小学校のすげのこまつりに出席しました

山梨県町村議会議長・議会運営委員長 行政調査 報告

10月31日・11月1日の2日間にわたり、山梨県町村議会議長・議会運営委員長行政調査が実施され、議長と木下善満議会運営委員長の2名で参加しました。

県下13町村の議長・議会運営委員長で群馬県邑楽町を訪れ、議会として先進地の取り組みを視察しました。邑楽町は人口約2,600人で、群馬県内で幸福度ナンバーワンの町です。議員は14名で、タブレットを利用して早くからペーパーレスに取り組み、議会の運営を効率化していました。また、議会の状況をYouTubeで配信するなど新しい試みを行っていました。

この研修で参考となったのは、タブレットを利用しているペーパーレス化の推進による議会の効率化で、本村議会でも来年度の検討事項となっております。議員勉強会で話し合いを行っています。来年度には実施できる運びとなっており、先進地を参考に新しい議会運営ができればと痛感した研修でした。

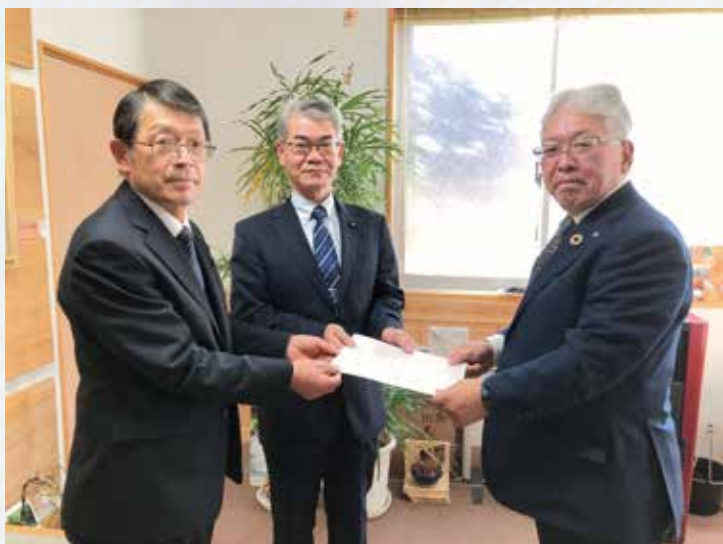
(議長 青柳諭)



令和6年度予算要望提出

小菅村議会では、令和6年度の小菅村当初予算への要望事項の協議を行い、計56項目をとりまとめ、1月4日（木）細川総務教育常任委員長、中川厚生経済常任委員長より、船木村長へ要望書を提出しました。

船木村長から「議会からの要望になるべく応えるべく、今後調整を図っていきたい」と回答をいただきました。



▲ 1月4日に要望書を提出

子どもは村の宝

議会だよりでは保育園児のいる家庭にスポットを当て、お話を伺いました。今回は中組地区にお住いの小松さんご一家にインタビューをしました。

ゆうだい あや
小松雄大さん・彩さん

ひなた ほのか
日葵さん(小3)・歩花ちゃん(年長)

Q 小菅に来たきっかけを教えてください。

A Far Yeast Brewing株式会社に就職が決まり、小菅村に来ました。自然豊かなところで子どもを育てたいという思いもありました。

Q たいよう組の歩花ちゃんの好きなことは何ですか？

A サッカーで思いっきりボールを蹴ったり、キーパーをしたりするのが好きです。

Q 子育て支援で村や議会に要望はありますか？

A 子どもが遊べる場所を作ってほしいと思います。たとえば、児童館のように子どもだけで集まれる場所や、夏のプール開放などがあるとありがたいです。

小菅村に移住され、子育てをされているご家庭にお話しをお聞きすることができました。要望にお応えできるよう、議会でも提案してまいります。小松さんありがとうございました。



議会活動状況

令和5年9月～令和5年11月

9月

3日(日) 第15回多摩川源流トレイルラン大会
議長以下4名出席

7日(木) 9月議会運営委員会
木下委員長以下2名、正副議長出席

9日(土) 第39回小菅小・中学校合同体育祭
議長以下7名出席

小菅中学校第56回明姫祭 議長以下7名出席

12日(火) 9月議会定例会開会 全議員出席
14日(木)

15日(金) 村内ボランティア活動 全議員参加

19日(火) 全員協議会 全議員出席

第63号議会だより編集会議
木下委員長以下3名出席

10月

2日(月) 小金沢恩賜林保護組合研修会 副議長出席
4日(水)

4日(水) 山梨県議会一般質問傍聴 議長以下7名参加

5日(木) 村内企業 (Far Yeast Brewing) 訪問
全議員参加

丹波山村議会議員来村
議長、木下議会運営委員長対応

13日(金) 第14回全国源流サミット 議長以下7名参加
14日(土)

17日(火) 岩手県葛巻町議会小菅村視察 正副議長対応

21日(土) J.Tの森づくり活動 議長以下6名参加

11月

24日(火) 町村監査功労者表彰式・町村監査委員全国
25日(水) 研修会 青柳監査委員出席

25日(水) 多摩源流まつり実行委員会 議長出席
26日(木) 大多摩観光連盟第10回通常総会 議長出席

全員協議会 全議員出席

30日(月) 山梨県後期高齢者医療広域連合議会
中川厚生経済常任委員長出席

31日(火) 山梨県町村議会議長・議会運営委員長行政
1日(水) 調査 議長・木下議会運営委員長出席

9日(木) 町村議会議員研修会 全議員出席

11日(土) 小菅小学校すげのこまつり
副議長以下7名出席

12日(日) 粕江市民まつり 議長出席

15日(水) 熊本県南小国町議会小菅村視察
正副議長対応

17日(金) 第2回町村議会広報編集委員長会議
木下委員長出席

村内企業 (NEXT DELIVERY) 訪問
議長以下6名参加

20日(月) 小菅村における自然エネルギー活用勉強会
全議員出席

21日(火) 第3回町村議会議長会議 議長出席
富士・東部広域環境事務組合事業説明
議長対応

22日(水) 全員協議会 全議員出席

28日(火) 第67回町村議会議長全国大会 議長出席

29日(水) 第3回例月出納検査 青柳監査委員出席

議会だよりを読んで まつき あかり 松木 星さん (中組地区在住)

令和5年度の小菅村役場新入職員として、小菅村に移住してきました。
なかなか議員さんと接する機会がなく、顔と名前が一致しませんでした。そのなかで、議会だよりを
読んでいくうちに議員さんのことを徐々に覚えていきました。議会のこと、村政のことを知る大事な
ツールだと感じました。自分たちの業務で至らない点がまだまだあり、議会でたくさんのご意見をい
たできます。小菅村の将来に貢献できますよう議会を交え精進していきたいです。

編集後記

今年辰年ですね。十二支の中で唯一架空の生き物です。昇り竜の如く飛躍
となる年になりますことを願っています。
私たち議会広報委員会も第3回目の議会だよりの発行となりました。皆様に見
ていただける広報誌を目指し、今後も取り組んでいきます。よろしくお願
いいたします。(議会広報編集委員 岡部一美)

議会広報編集 常任委員会

委員長：木下 大吉
委員：中川 勇
委員：岡部 一美